

2011 年事業計画書

特定非営利活動法人

気象キャスターネットワーク

2011 年 1 月から 2011 年 12 月まで

【 1 】事業の基本方針

1) 地球温暖化防止や気象災害軽減のための知識普及啓発

昨年は記録的な猛暑や集中豪雨など異常気象を印象づけた一年であった。熱中症や洪水、土砂災害で犠牲になる方が後を絶たないため、気象災害から身を守るための知識を普及していく。また、異常気象の要因のひとつにもなっている地球温暖化については、メディア等で取り上げられる機会が少なくなってきたため、むしろ当会が積極的に普及啓発活動を行う。さらに、温暖化防止のために欠かせない低炭素社会の実現にむけて、エネルギーや生物多様性など幅広い知識の普及にも貢献することとする。

2) 気象キャスター育成および支援

気象災害は的確な気象情報によって、かなり防ぐことができる気象災害である。気象学は年々進歩し、予報の精度向上が図られているほか、多種多様な情報が発表されるようになった。しかし、テレビやラジオなどを通じて放送する時間は限られており、気象キャスターは短い時間に、多くの情報から、的確に最も大切な情報を選び出し、伝達しなければならない。気象キャスターの知識向上は欠かせないため、定期的に専門家による講座を開催するとともに、気象キャスターを支援するための情報提供を行う。さらに、新たな気象キャスターに活躍の場を広げるために育成講座を開催することとする。

【2】事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

1. 事業名 学校出前授業

1-1 事業内容

全国の小学校において、地球温暖化や気象の知識普及啓発のために出前授業を行う。

- ・地球温暖化防止の小学校環境教育（シャープ株式会社） 500校
- ・日産わくわくエコスクール（日産自動車株式会社） 40校
- ・フロン対策出前授業（ダイキン工業株式会社） 20校
- ・花粉のヒミツを探せ！出前授業（株式会社NTTドコモ） 10校 計 570校

1-2 実施予定日時

通年

1-3 実施予定場所

全国の小学校

1-4 従事者の予定人数

講師 120名、事務局 5名

1-5 受益対象者の範囲および人数

全国の小学生 約 50,000人

1-6 支出の見込み額

32,000,000円

2. 事業名 講演・イベント事業

2-1 事業内容

地球温暖化および気象、防災などの知識普及啓発のために講演並びにイベントを実施する。自主的な活動のPRとしてイベント出展する他、企業や自治体等からの委託を受けて、一般向けに実施する。

2-2 実施予定日時および場所

- ・温暖化とエネルギー（青森）9月（電気事業連合会）
- ・青少年のための科学の祭典（東京・科学技術館）7月（電気事業連合会）
- ・発電所見学&環境講座（東海地区 8回）4～12月（中部電力株式会社）
- ・空の不思議と温暖化、身近なエネルギー（東京・電力館）6月（東京電力株式会社）
- ・熱中症に関する講演会（全国 20箇所）5～7月（大塚製薬株式会社）
- ・温暖化防止教育波及効果調査モデル事業（神奈川県内）7～12月（神奈川大学）
- ・品川区環境講座（品川区 3回）3月（品川区環境情報センター）
- ・なごや環境大学講座（名古屋）8月（なごや環境大学）
- ・水の科学館イベント（東京・お台場）3月ほか
- ・エコライフ・フェア（東京・渋谷）6月（自主事業）
- ・広島スポーツイベント（広島）10月（自主事業）
- ・エコプロダクツ展 2011（東京ビックサイト）12月（自主事業）ほか

2-3 従事者の予定人数

会員 50名、学生 10名、事務局 10名

2-4 受益対象者の範囲および人数

不特定多数

2-5 支出の見込み額

支出 15,000,000円

3. 事業名 調査研究および情報提供

3-1 事業内容

気象や環境に関する情報提供およびコンテンツ制作のほか、小学校向けに、当会の活動紹介を含んだ「気象環境新聞」機関誌を発行する。

3-2 実施予定日時

年4回発行

3-3 実施予定場所

東京

3-4 従事者の予定人数

4名

3-5 受益対象者の範囲および人数

不特定多数

3-6 支出の見込み額

1,000,000円

4. 事業名 「こども天気予報」

4-1 事業内容

小学校の児童及び教員、保護者を対象にした子供向け気象環境番組「こども天気予報」(WEB版)の開発および運営を行う。

4-2 実施予定日時

通年

4-3 実施予定場所

東京

4-4 従事者の予定人数

10名

4-5 受益対象者の範囲および人数

不特定多数

4-6 支出の見込み額

2,500,000円

5. 事業名 副読本制作配布事業

5-1 事業内容

「地球温暖化のはなし」小冊子を一部修正したうえで、1万部増刷し、イベントや学校など広く配布することとする。

5-2 実施予定日時

通年

5-3 実施予定場所

東京

5-4 従事者の予定人数

2名

5-5 受益対象者の範囲および人数

不特定多数

5-6 支出の見込み額

1,000,000円

6. 事業名 気象キャスター講座（主催）

6-1 事業内容

気象キャスター育成のために、気象知識および気象解説のための講座を開催。気象キャスターおよび気象業務従事者向けの専門的な気象講座のほか、新たな気象キャスター育成のために、実践型の集中講座、および気象解説講座を実施する。また、施設等の見学会も実施する。

6-2 実施予定日時

- ・気象&地球環境講座 1 2 回実施（専門家による）（無料）
- ・気象キャスター集中講座 5 回実施（ビギナー・マスター）
- ・気象解説原稿作成講座 1 2 回実施
- ・気象環境ツアー（施設見学会） 6 回実施（福岡、広島、大阪、名古屋、東京、札幌）

6-3 実施予定場所

東京ほか

6-4 従事者の予定人数

講師 10 名、事務 2 名

6-5 受益対象者の範囲および人数

会員など延べ約 400 名

6-6 支出の見込み額

1,400,000 円

7. 事業名 気象キャスター支援事業

7-1 事業内容

気象キャスター支援となる最新の気象や環境のニュースを配信するほか、気象情報の支援資料を会員専用ホームページにて提供する。

7-2 実施予定日時

通年

7-3 実施予定場所

東京

7-4 従事者の予定人数

4 名

7-5 受益対象者の範囲および人数

会員 200 名

7-6 支出の見込み額

6,000,000 円

8. 事業名 日本財団助成事業

8-1 事業内容

「海の安全」をテーマに、学校出前授業（20校）及びイベント（3回）を行う。

8-2 実施予定日時

通年

8-3 実施予定場所

全国

8-4 従事者の予定人数

5名

8-5 受益対象者の範囲および人数

不特定多数

8-6 支出の見込み額

5,000,000円

9. 事業名 フロン対策助成事業（申請中）

9-1 事業内容

フロン対策に関する学校出前授業の実施および教材配布

9-2 実施予定日時

通年

9-3 実施予定場所

関東・近畿

9-4 従事者の予定人数

10名

9-5 受益対象者の範囲および人数

学校児童 約2,000人

9-6 支出の見込み額

1,100,000円

10. 事業名 東京ガスおうえん助成事業（申請中）

10-1 事業内容

NPO法人雨読晴耕村舎と協働で、農業と気象、生物多様性を考える親子環境農園教室を実施。

10-2 実施予定日時

6月、7月、10月の3回

10-3 実施予定場所

埼玉県羽生市

10-4 従事者の予定人数

10名

10-5 受益対象者の範囲および人数

100名

10-6 支出の見込み額

500,000円

1 1 . 事業名 科学コミュニケーション助成事業（申請中）

11-1 事業内容

ゲリラ豪雨など異常気象から身を守る知識をつけるために、日頃からお天気に関心をもつための実験教室を開催する。

11-2 実施予定日時

年間 5 回

11-3 実施予定場所

東京都台東区

11-4 従事者の予定人数

5 名

11-5 受益対象者の範囲および人数

台東区の児童 約 150 名

11-6 支出の見込み額

500,000 円

(2) 収益事業

1 . 事業名 気象環境に関する物品および書籍の販売

1-1 事業内容

気象知識の普及のため、お天気キャラクター「はれるん」の認知度を広めるために、関連したグッズを販売する。また、環境保護や温暖化防止に役立つ物品や書籍を販売する。

1-2 実施予定日時

通年

1-3 実施予定場所

東京

1-4 従事者の予定人数

1 名

1-5 受益対象者の範囲および人数

不特定多数

1-6 支出の見込み額

50,000 円